

臨床研究に関するお知らせ

- ・ 現在、当院救急科において「**救急外来に自傷行為で来院した患者様の調査に関する多施設共同研究**」を実施しており、救急外来における診療情報のデータを活用させていただきます。ご理解、ご協力の程、よろしくお願い致します。
- ・ この研究に参加することで患者さんご自身が受ける診療の内容に変化はありません。
- ・ いただいた情報は患者さんが特定できない形で厳重に管理されます。
- ・ **データの活用を希望されない場合は、お手数おかけしますが末尾の連絡先までご連絡ください。** その場合も、診療へ与える影響は一切なく、不利益を得ることはありません。

(1) データの利用目的について

日本では毎年非常に多くの方が自傷行為で救急外来を訪れています。しかし、それぞれの患者さんがどのような経緯で受診されるかについて、日本ではまだ十分な報告がありません。そこで現在の自傷行為に伴う救急外来受診の状況を調査することで、患者さんの支援・診療、並びに再発防止へと繋げる事を目的としています。この研究は当院の病院長の許可を得た上で行われ、日本救急医学会学会主導研究に承認されています。

(2) データの利用方法・範囲

本研究では救急外来における診療情報を使用させていただきます。

いただいた情報は当院、TXP Medical 株式会社の研究者により活用されます。本研究以外の用途には使用しません。

(3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2026年12月31日

(4) 利益相反について

利益相反とは、外部との経済的な利益関係（資金提供など）によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）と第三者から懸念されかねない事態のことをいいます。

この研究は、TXP Medical 株式会社から有償ないしは無償でのシステムの提供を受けていることを福井大学臨床研究利益相反審査委員会に全て報告し、利益相反状態であると判定されています。このことを十分に認識した上で、公正に研究を遂行し、対象となる方に不利益になることや、研究結果を歪めることは一切いたしません。また、当該研究経過を定期的に福井大学臨床研究利益相反審査委員会に報告し、本研究の公正性・信頼性を保ちます。

(5) その他

- ・ この研究は、既存の情報を収集して行われるため、患者さまにご負担やリスクを与えることはありません。
- ・ 当研究は多施設共同研究ですが、頂いた情報については細心の注意を払います。患者様の情報は個人を直接特定できる情報を削除された状態で当院内情報部管理担当者が管理します。

承認日：2022年6月29日

- ・ 当該情報は、担当者を通じて患者情報共有アプリ開発元でありかつ主解析担当である TXP Medical 株式会社内の研究分担者にも必要時提供されます。この際 TXP Medical 株式会社は同社内で厳重なデータ管理責任を遂行し、データの目的外使用等を行わないことを誓約します。
- ・ この研究で収集された情報は個人情報を匿名化した上で、学会等の発表に使用させて頂く場合もあります。
- ・ 本研究へのデータ利用を拒否されたい場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。
- ・ データ利用を拒否された場合でも、患者様の診療へ与える影響は一切なく、不利益を受けることはありません。

[お問い合わせ先]

(共同研究機関・研究責任者) 秦 龍彦 福井大学医学部附属病院救急科

電話：0776-61-8417

FAX：0776-61-8127

E-mail：hata@u-fukui.ac.jp

(研究代表者) 大熊 彩子 東京大学大学院医学系研究科脳神経専攻

E-mail：ookuma-tmd@umin.ac.jp

[ご意見・苦情窓口]

〒910-1193

福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学医学部附属病院医学研究支援センター

電話：0776-61-8529

受付時間：平日 8：30～17：15（年末年始、祝・祭日除く）